



### かもめ組 12月保育目標

☆音楽やリズムによって身体を動かし、友達と楽しさを共有する。

☆保育士の援助を受けながら、身の回りの簡単なことをしてみようとする。

思い出の多かった今年も残すところ1ヶ月となりました。11月も充実していた子ども達の思い出をご紹介します。

<朝>大好きなお友達の名前を呼べるようになったやまとくん。今日も元気な声で「○○ちゃん！」と声を掛けます。子ども同士の見つめ合いがとっても微笑ましい朝のご挨拶です。

<散歩>ゴロゴロ寝転がり始めただいやくんにお散歩いくよと伝えると「しゅっぱ〜つ！」と元気に起き上がってくれました。その姿から楽しみに思う気持ちが伝わってきます。散歩途中、貝殻を見つけたかおんちゃん。キョロキョロし「お魚どこかな?!」と大人にはなかった発想でその場を和ませてくれました。又、バギーの中では好きなものの話で盛り上がりアンパンマン、ミッキーが好きと…そんな中あんりちゃんは「ママが好き！」とニコリ。皆も続いてママが好きと話していて素直な気持ちが伝わってきます。帰り際には、保育園が見えるとさくらちゃんが「みんなのお家だよ！」と嬉しい一言。子ども達にとって、そんな場所でありたいと思った保育士でした。

<給食>「○○みたいな口」で食べるのがブームな子ども達。今日は“回送バス”で給食を食べていました。途中、手がとまるけんたろうくん。「(回送バスは)お仕事行っちゃったから」とのこと。少ししたら再び食べ始めていました。子どもの行動にはしっかりとした理由があるんですね。

<自由遊び>一人の子が保育士とアンパンマンの歌を途中まで歌いました。するとふうかちゃんが走ってきて「ヒーローさあ〜♪」と歌の続きを歌ってくれました。そしてゆうかちゃんがきて「アンパンマンいた！」と装飾を指差し教えてくれます。見事な連携プレーから“友達への興味”が感じられました。

<遅番>「ま！ま！」と声を出すしくくん。ママの話をしているのかと思って声を掛けると、手をひかれ指差しで教えてくれたのは、綺麗なお月さ“ま”。子どもの発見って素敵ですよ。

かもめ組の子ども達は、おしゃべりを楽しむことが増え、言葉の面での成長が感じられます。これからも子どもの声に耳を傾け丁寧に関わりたいと思っています！